



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 17-7

1月号

発行 2016年1月17日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会主催をクラブの躍進に活かそう」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Mission with Faith 信念のあるミッション」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Through Love, Serve 愛をもって奉仕しよう」
会計	吉田 公代	東日本区理事主題	「Stand at the origin and take a step for the future 原点に立って、未来へステップ」
書記	森下 千恵子	関東東部部長主題	「チェンジ」

2016年1月

新しい歌を主に歌え。主は、奇（くす）しいわざをなさった。（詩篇 98 篇 1 節）

Sing to the Lord a new song, for he has done marvelous things. (Psalm 98:1)

を中心とした募金活動に励みましょう。川越クラブの伝統となっている“アースデイ・イン川越”は、重要なCS活動です。会員増強も急務です。

Nothing is too late. Something is better than nothing. の精神で、今年も皆さんと力を合わせて川越ワイズメンズクラブの活動を楽しく進めて行きたいと思っています。よろしく願いいたします。

2015年12月の統計 (12月12日)

在籍 11名 出席者 8名 (うちメイキャップ1名) 出席率 73%

1月例会のお知らせ

1月23日(土) 午後4:00~

会場: 川越YMCAセンター

※午後3時に旅行代理店の方と打ち合わせがあります。出席できる方は是非参加してください。

会長より新年のメッセージ

吉野 勝三郎

遅ればせながら、ワイズの皆さん、新年明けましておめでとうございます。

さて、いよいよ、今年7月1日から、利根川恵子さんが東日本区理事の務めを開始されます。その引継ぎ式が6月5日(日)に長野市で行われます。来年の区大会は、6月3日(土)・4日(日)に川越ウエスタで開催される予定で、既に会場を予約し、予約金も支払いました。松川厚子さんを実行委員長に川越での大会実行委員会が発足し、会合が持たれています。埼玉・所沢両クラブの皆さんの協力も得て、川越での区大会が、参加される方々にとって印象に残るような大会となるよう最善の努力をいたしましょう。

埼玉YMCAにとっては、4月に総主事の交代が予定されています。若い新しい総主事を、物心両面でサポートして行きましょう。そのため、今年も“紅あか”

12月12日(土)川越YMCAクリスマス会

松川 厚子

クリスマス会ということで、坂本雛リーダーをはじめ、河合さん、久篠祐介さん、山本希歩ちゃん、吉野会長、吉田さん、牛村さん、鎌田さん、森下さん、山本さんとコメントとして山本さんのお嬢さんのノアちゃん、松川と12名も出席しました。

坂本リーダーが、放課後等デイサービスの指導員としての仕事の様子をお話し下さり、そのフレッシュな姿に私たちはとても感動しました。例会は、聖書のキリスト誕生のくだりを輪読して始まりました。そして食前の祈りの後買い揃えておいた、おいしいお食事をみんなでいただきました。宴もたけなわの頃、楽しいビンゴによるプレゼント交換をして、東日本区大会実行委員会の進捗状況と出席者全員が、自分の抱負を発表して閉会となりました。クリスマスらしい清々しさを感じてしあわせでした。山本さん写真をありがとうございました。



次期に向けての始動

利根川 恵子

昨年10月31日の次期部長・事業主任研修会を皮切りに、次期への準備が本格的に始まりました。次期理事活動方針をお示しし、それにそって各部長・事業主任が活動方針を考えることとなっています。部の強化を目指す東日本区では、事業主任と部事業主査の連携、各部長の取り組みがいかに進むかが、部の機能向上の鍵となります。今後、この視点を見失わずに準備を進めて参ります。

11月に入り、第2回東日本区役員会で、次期東日本区役員を承認していただきました。来年度「チーム・トネガワ」としてご一緒に区を牽引するメンバーです。縁を大事に協働していくことを目指します。クラブのみなさまもチームの一員ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

11月18日には、第1回東日本大会実行委員会が開催され、松川厚子実行委員長のもと、来年6月までの準備について協議が開始されました。埼玉クラブ、所沢クラブからも委員としてご参画いただき、埼玉3クラブが一丸となって大会の成功に向かって歩んでいただいていることを感謝いたします。クラブのみなさまも委員会と一緒に準備にかかわっていただきますようお願いいたします。第2回が12月に開催され、現在は登録業務、宿泊施設確保、オプションル・ツアー手配等を行う、旅行業者の選定作業が進行中です。

12月には韓国・仁川で、韓国・南太平洋・アジア地域合同次期理事研修会、アジア地域年央会議が行われ出席しました。研修会で東日本区の現況、次期理事活動方針、達成目標の提示を行い、もう後戻りできない、と強く感じました。また地域・地区間の情報交換でそれぞれの事情が理解でき、今後の協力や支援の方法なども協議することができました。さらに、今年8月にアジア地域と合併する南太平洋地域のメンバーとの交流も、これから一体感を作り上げる上で、貴重な機会となりました。



国・南太平洋・アジア地域合同次期理事研修会韓参加者一同

そして、いよいよ3月5日、6日には、「次期クラブ会長・部役員研修会」が東山荘で実施されます。これが「チーム・トネガワ」の初仕事となります。残り1ヶ月半を有効に使い、準備を万端にして臨みたいと思います。

川越クラブのみなさまには、理事の親クラブ、東日本区大会ホストクラブとして、通常のクラブ活動以上

のことが多々求められることになっています。お骨折りをお掛け致しますが、ワイズダムの発展のためにわれわれが大きく貢献できるまたとない機会です。是非楽しみながら責任を全うしていきたいと願っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

DBCの縁の深さを感じて ～北九州クラブ訪問報告～

利根川 恵子

年が明け、1月も早下旬にさしかかろうとしている。DBCの北九州クラブを訪問してからもう2ヶ月が経ってしまった。時は経っても温かい歓迎ぶりは今でも私の心に深く刻まれ、DBCの縁の素晴らしさを折に触れ実感している。



「弐クラブ例会」でメンバーを紹介する松田会長

2015年11月19日に小倉で開かれた北九州クラブと福岡中央クラブの「弐クラブ合同例会」に参加し、ロールバック・マラリアについて卓話をさせていただいた。以前は「3クラブ合同例会」であったが、残念ながら福岡オーシャン・クラブが解散となり、現在は2クラブで開催している。しかし参加人数は減ったものの、当日は、五嶋義行・九州部部長（阿蘇）、岩本悟・次期西日本区理事（熊本にし）、桑原順一郎・九州部国際・交流事業主任（熊本みなみ）、われわれの“お仲人”である元西日本区国際・交流事業主任の上村眞智子ワイズ（熊本ジェーンズ）と、多くの来賓が駆けつけ、例会は大盛況であった。

北九州クラブのメンバーもお元気で、脳梗塞で倒れた大平落明さんも、リハビリで驚異的な回復をなさり、当日も元気な笑顔を見せてくださった。（写真左端着席）



壇ノ浦の見えるレストランで昼食。名物の瓦そばをいただく。

例会の最後はいつも通り、松田四治会長がリードをとって、「炭坑節」を全員で輪になって踊り、両クラブの発展とメンバーの健勝を祈っての閉会となった。

翌日は、松田会長の運転で、大平落さん、田中万知子さん、宮崎早都香さんが壇ノ浦、赤間神宮、門司港を案内してくださった。

お天気に恵まれ、関門橋を渡って壇ノ浦を眼下に眺めながらのドライブは最高であった。壇ノ浦では、源平の古戦場跡、安徳天皇をはじめ平家一門のお墓のある赤間神宮をご案内いただき、源氏と平家の合戦を思い、平氏滅亡の悲哀を感じる旅となった。

北九州クラブは今年60周年を迎える。9月には記念例会を計画中和のことである。是非60周年のお祝いには川越からも多数のメンバーが駆けつけ、「遠くの親戚」のようなDBC・北九州クラブのみなさんの喜びを分かち合えることを願っている。

北九州クラブのみなさま、大変お世話になりました。ありがとうございました。次は6月西日本区大会、そして8月の台北・国際大会でお会いしましょう。

在京ワイズ合同新年会の報告

山本剛史郎

2016年1月9日(土)、桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて在京ワイズ合同新年会が行われました。その合同新年会の前に次期東日本区キャビネットの打ち合わせが行われ、(以下、敬称略)利根川恵子、吉田公代、吉野勝三郎、山本剛史郎の4名が川越クラブから出席し、また加藤博(熱海グローリー)、菊地弘生(仙台青葉城)、太田勝人(東京世田谷)、大久保知宏(宇都宮)の次期主任の4名、合計8名が10:30より1時間半ほどチャペルで話し合いを行った。そこでは3月に行われる次期クラブ会長・部役員研修会に向けて、また2016-2017年度の方針についての話し合いを行った。

12:30より在京ワイズ合同新年会が行われ、川越クラブからは上記の4名に加え、鎌田政稔、森下千恵子の2名が加わり、合計6名で出席した。第一部に礼拝が行われ、桜美林大学チャプレンの薛(しゅえ)恩峰牧師より奨励があり、そこでの礼拝献金99,000円が東日本大震災支援基金としてささげられた。第二部の懇親会も盛会で、全体の出席者は133名という人数で、まさに東日本区大会に次ぐワイズメンズクラブでの大集会に、桜美林大学の先生と学生により演奏も加わり、多くのワイズメンとの交流が行われ、大変に有意義な一日でした。



BF委員会より使用済み切手収集のお願い

クラブ内期限 1月23日(水)

各自集めていただいている使用済み切手を1月例会までお持ちください。

●整理方法

- 1)使用済み切手は、封筒などに貼ってあるまま3~5mmの余白を残して切り取ります。
- 2)次のものは除外してください。
 - ・台紙から剥がしたもの
 - ・切手にキズや汚れがあるもの
- 3)ダンボールなど厚い台紙の場合は下層をそいでください。
- 4)分別は日本切手と外国切手だけです。
通常切手と記念切手、大型切手と小型切手、これ以外の分別は不要です。
- 5)通常切手と記念切手とで買取価格に差はありません。
2013-2014年度の買取価格は日本切手が1kg 1,000円です。

YMCA 報告

明けましておめでとうございます。

埼玉YMCAでは、冬休みのプログラムもすべて無事に終了し、特別支援教育プログラム1月6日には、特別支援教育プログラムに参加している子ども達31名のBig Smile スキーキャンプも無事終了しました。

川越センターでは、1月7日から通常クラスをスタートし、1月6日はスタッフ、ボランティアで館内整備と断捨離を行いました。たくさんの資料を整理する中で、ワイズの皆さんと共に歩んできたアースディの写真や懐かしい方々が出席されているワイズ例会の写真も出てきました。大切に保管しますので、後日例会でお見せしたいと思います。

新年礼拝では、スタッフ一同新しい年に気持ちをひとつにしています。これからもYMCAらしい対応の中で、地域の人々の理解を深めながら活発な活動を続けていきたいと思っております。皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

